

この度、山岡成行さん(S42 卒)に続く六代目OB会長の指名を受けました(脚注)。併せて副会長として高校・コール同期の田中敏章さん(S45 卒)、平成卒の7名を含む理事 18 名、監事1名が選任され、また卒業年次ごとに幹事が選任されています。この体制で向こう3年間、OB会の運営に務めて参りますので宜しくお願い致します。

皆さんの声を聞かせてください

コールOB会は、現事務局長の三木祥史さん、財務担当理事の荒川昌夫さんにより1984年に発足して以来、来年で 40 周年を迎えます。また、東大音楽部は2020年に創立百周年を迎え、今や次の百年に向けて歩み始めました。こうした節目に当たって、これまで歴代会長の下で行われてきたOB会会則の改正や組織の見直し、世代間交流の促進、現役支援体制の整備などを、さらに充実・発展させてゆくことが必要と考えます。そのために、皆さんの声を聞かせてください。皆さんのご意見を、今後のOB会の運営に広く反映させてゆきたいと思っています。

オール・コールでの演奏を

現在、コールOBによる合唱団は、アカデミカコール(昭和卒)、東京セントアカデミー(昭和末～平成初卒)、H. U. N. (平成一桁卒)、ジョーバニ(平成二桁卒)、さらに平成～令和の若手OBによるEnsemble Crane、Con Delicatezza、più tutti などがあります。毎年OB会主催により開催されるコールOB交歓演奏会には、これらの合唱団に加え、幾つかのカルテットやコーロ・レティツィアが参加してくれています。

昨年9月の第9回交歓演奏会では、三澤洋史先生の指揮により多田武彦「雨」の2曲を参加者全員で練習してから歌うという試みがあり、世代間を超えて好評を博しました。

来年2024年6月16日(日)に開催される第13回OB六連では、昭和・平成・令和三世代に亘り、できるだけ多くのOB諸氏の参加を得てオール・コールで臨むことができればと思っています。そのために、アカデミカの若き団内指揮者飯田令一君(R2卒)が中心となって、草野心平作詞・廣瀬量平作曲の「五つのラメント」を、若手OBも参加しやすい曲として選んでくれました。前述の通り来年はコールOB会 40周年でもあり、是非ともオール・コールでの演奏を実現致しましょう！！

コール現役支援にご協力を

コロナ禍による厳しい制約の中で、コールアカデミーはオンライン練習など様々な工夫を重ねながら活動を継続、今年2月には3年ぶりに対面での定期演奏会を開催しました。現役諸兄の頑張りに改めて敬意を表します。ただ、新人勧誘活動が思うに任せず、メンバー数が一桁まで減少してしまったことは皆さんご承知の通りです。OB会としては従来にも増して、資金面でも運営面でも全面的に現役を支援してゆきたいと思いますが、そのためにはOBの皆さんのお力が必要です。我々の母体・コールアカデミーの復活に向けて、皆さん、是非ともご協力を宜しくお願い致します。

有村先生、宮下先生、有難うございました

有村祐輔先生は30年以上に亘りコールアカデミーをご指導され、また現役・OB合同演奏も指揮してくださいました。宮下正先生は実に半世紀を超えてヴォイス・トレーナーを務められ、また2009年創立のコーロ・レティツィアを手塩にかけて育ててくださいました。今般お二方とも勇退されることとなったのは寂しい限りですが、改めて有村・宮下両先生に心から御礼申し上げます。

また新たにご指導頂くことになった奥村泰憲先生、奥様の金成佳枝先生、コールとレティツィアを宜しくお願い申し上げます。

(脚注)歴代会長は、初代坂本吉勝さん(S7卒)、二代目濱崎幹さん(S13 卒)、三代目山内貞次さん(S30 卒)、四代目梶川浩さん(S39 卒)、五代目山岡成行さん(S42 卒)です。